

# ロープでトポロジー・マジック(1)

青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

図(図は中村弘著「マジックは科学」講談社)のように、手首を軽く結んだロープをクロスさせます。ロープを切ったり、結び目を解

いたりせずに、離れ離れにしましょう。

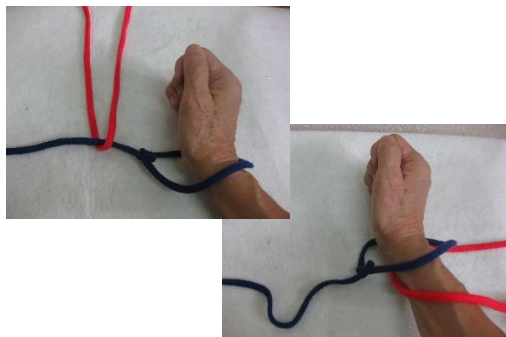
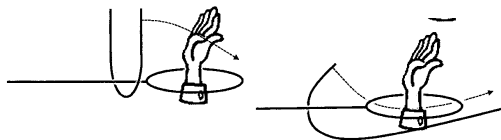
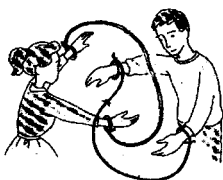
手こずりましたが、次の方法で解決しました。

第5章 奇術はトポロジーがお好き

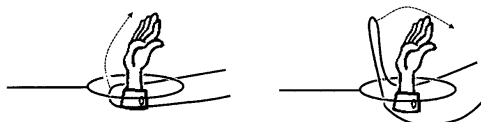


図49 この状態からヒモを切ったり、ほどいたりせずに2人は離れられるだろうか。

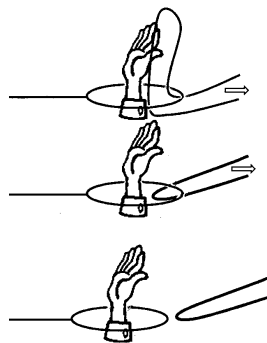
① 相手の1~1.5mほどのロープ(ひも/たこ糸/毛糸)で自分の手首を囲みます。



② 輪の下から相手のロープをくぐらせ、広げて手に被せ、向こう側へ持っていきます。



③ 相手のロープを引くと、外れます。



鉛筆を腕に見立てて試行すると、理解が早いです。

\* 動画

<http://youtu.be/GZRs-C95ZcE>

【参考文献・HP】

・中村弘著「マジックは科学」(講談社)

# ロープでトロジー・マジック(2)

青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

図(図はゼンジー北京著「子ども見せる手品集」ひかりのくに)のように、棒に結んだ2本のロープにいろいろな物を通して、棒を抜くと!!

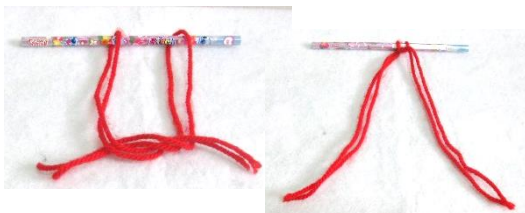


アシスタントに裏して引っぱってもら。次に割り箸を抜くと、一度に全てのものが抜け落ちる。

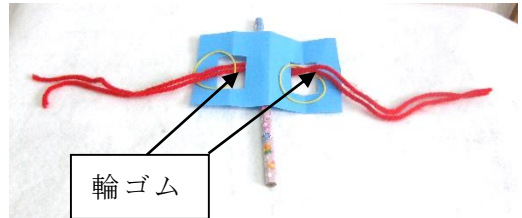


すばらしい古典マジックです。  
机の上でできるように工夫しました。

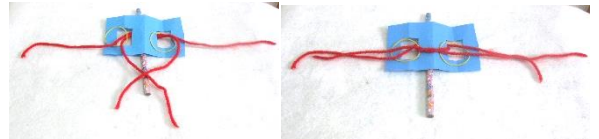
- ① 50cm ほどのA, B 2本の毛糸を鉛筆/ストローに架け、AとBを1重に結びます。



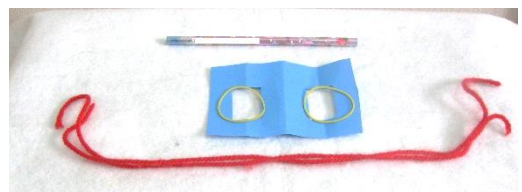
- ② 鉛筆を縦にしA、Bを左右にのぼし、2つの窓のある紙片を被せ、窓からA、Bを引き出します。引き出したA、Bそれぞれに輪ゴムに通します。



- ③ Aから1本、Bから1本を持ち、1重に結びます。



- ④ 鉛筆を引き抜いて、左右の糸(2本組)を左右に引きます。



紙片も輪ゴムも外れ、2本の糸は左右にのびています。

\* 動画

<http://youtu.be/GZRs-C95ZcE>

【参考文献】

- ・ゼンジー北京著「子ども見せる手品集」(ひかりのくに)

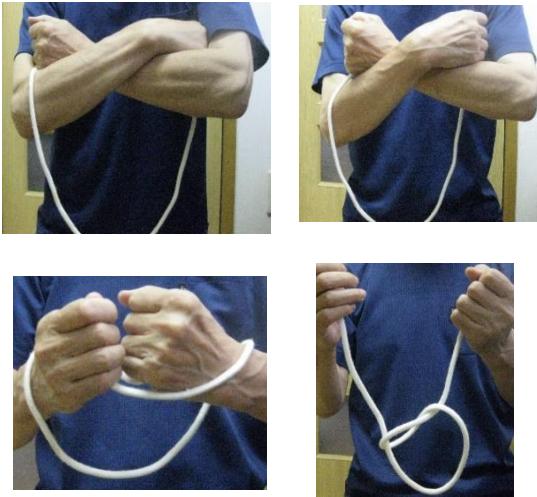
# ロープでトポロジー・マジック(3)

青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

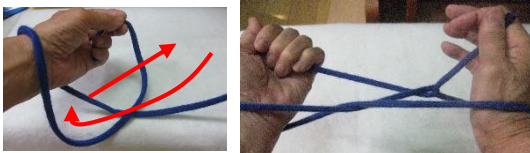
腕組みして、左右の手に長さ1～1.5mほどのロープを持ち、そのまま腕組みを解くと、ロープの中央に結び目が1つできます。その結びをある手順で解くと！！

## 【結ぶ】



## \*別法

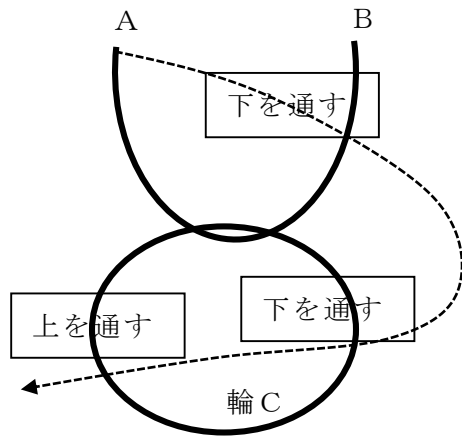
- ① 手前から左手首にかけ、端を持ったまま右手を矢印のようにくくらせ、手首を返します。
- ② 右端を持っている位置を替えます。



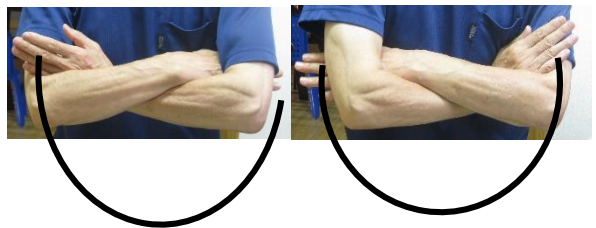
ここに持ち替える

## 【解く】

AをBの下を通し、さらに輪Cの下を通してから輪Cの上に出して、A、Bを引きます。うまく解けましたか？



次の2通りで結び目を作って、試してみましょう。



## \*動画

<http://youtu.be/GZRs-C95ZcE>

## 【参考文献】

- ・泡坂妻夫著「魔術館の一夜」(教養文庫)
- ・高木重朗著「マジック入門」(小学館)